

日本プロテオーム学会2015年会(JHUPO 第13回大会)

理事会 議事録

日時 7月23日(木)11:40~12:40

場所 森都心プラザ 6階会議室D (〒860-0047 熊本県熊本市西区春日1丁目14-1)

出席者 (敬称略、五十音順)

足立、石濱、植田、梶、上家、川上、木下、木村、久保田、小寺、小松、榊原、曾川、朝長、中神、長野、成松、服部、本田、松本、山本、横田博 (計22名)

欠席者 (敬称略、五十音順)

尾野、高山、和田 (計3名)

1. 報告事項

1) 会員数 (小寺)

2015年7月10日現在

種別	会員数
個人会員	個人:624名 (昨年 740名、一昨年 614名) 新規入会 41名, 3年間連続で未納 157名 学生:202名 (昨年 165名、一昨年 113名)
法人会員	8社 (昨年度 8社、一昨年 6社)
合計	826名 + 8社

2) 理事会報告(小寺)

第1回(2/6 東京):理事の役割分担、規約の改訂、学会の呼称、学会誌の発行、大会運営

第2回(3/3 メール理事会):学会の呼称を JPrOS とする

第3回(4/20 メール理事会):HUPO 理事候補として学会から山田哲司先生を推薦

第4回(5/14 メール理事会):徳島大学先端酵素学研究所設置支援の要望書提出

第5回(5/16 メール理事会):熊本大会でのトレーニングコースへのサテライトシンポジウムとしての支援

第6回(6/4 メール理事会):AOHUPO 理事として学会から石濱泰先生を推薦

第7回(6/26 メール理事会):日本プロテオーム学会の大会規程と会員特典

3) HUPO, AOHUPO 活動報告 (朝長)

◇ HUPO Congress:2014/10/5-8 Madrid, 2015/9/27-30 Vancouver, 2016/9/18-22 Taipei, 2017/9/17-20 Dublin

◇ AOHUPO Congress:2014/8/6-8 Bangkok, 2016/16-18(未定) Taipei

4) HUPO 理事及び AOHUPO 理事候補者の推薦について (朝長)

◇ HUPO 理事推薦(JPrOS/JHUPO 枠):山田哲司先生

◇ (AOHUPO 枠):小松節子先生

- AOHUPO Secretary General の Terence Poon から 6 月 15 日に JPrOS/JHUPO からの推薦の打診(6月30日締切)→執行部の話し合いで小松節子先生が最も適任と考え、本人に推薦を受け入れるか打診→JPrOS/JHUPO として推薦→AOHUPO 理事の投票で AOHUPO からの'Diversity' candidates として推薦されることが決定。

◇ AOHUPO 理事推薦:石濱 泰先生

- 5) HPP に関する報告(別添資料1)(山本)
- 6) HUPU イニシアティブ活動の報告 (山本、成松)
- 7) JHUPO 第 12 回大会報告 (別添資料2)(成松)
- 8) JHUPO 第 13 回大会に関する状況説明 (荒木)
- 9) JHUPO 第 14 回大会準備状況 (服部)
- 10) 日本プロテオーム学会賞及び各賞の受賞者 (石濱)

学会賞

◇ 朝長毅 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

「定量プロテオミクスを用いた疾患バイオマーカー探索とその医療への応用」

◇ 服部成介 (北里大学)

「プロテオミクス技術による細胞内シグナル伝達系の解析」

奨励賞

◇ 足立 淳 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

「バイオマーカー・コンパニオンマーカー開発のためのプロテオミクス基盤技術の確立」

研究開発功績賞

◇ ライオン株式会社 プロテオミクス研究チーム

「プロテオミクスの機能性食品開発研究への活用:ラクトフェリンの内臓脂肪低減メカニズムの解析」

功労賞

◇ 吉田 豊 (新潟大学)

11) KHUPO との交換講演 (石濱)

講演者は派遣元学会が推薦する。派遣先学会の負担は参加費のみ(講演者への謝金あり)。JHUPO 側が受け入れる場合は、講演者への謝金の代わりに、航空券、ホテル代を直接負担。(税金の問題。年会ではなく学会が負担)。

2010 年 KHUPO 山本 格、木下英司

2010 年 JHUPO Ho Jeong Kwon (KHUPO 会長)

2011 年 KHUPO 平野 久

2011 年 JHUPO Je Kyung Seong (Seoul National Univ),

Kang-Sik Park (Kung Hee Univ)

2012 年 KHUPO 山田 哲司

2012 年 JHUPO Kwang Pyo Kim (Konkuk University)

2013 年 KHUPO 朝長 毅

2013 年 JHUPO KHUPO7 名の HUPU2013 によるサポートで対応

2014 年 KHUPO 近藤 格 (KHUPO 側からの推薦)

2014年 JHUPPO Byoung Chul Park (Korea Res. Inst. of Biosci. & Biotechnol.)

2015年 KHUPPO 荒木令江

2015年 JHUPPO Bonghee Lee (Gachon University)

- 12) 会員ウェブページの設置と大会要旨登録システムの作成について (石濱)
- 13) JHUPPO データベースセンター、JPOST について(別添資料3) (石濱)
- 14) 各委員長からの活動報告
 - ◇ 広報活動 (尾野)
 - ◇ 学会誌編集活動: J-STAGE への登録 (木下)
 - ◇ 学術企画活動: BMB2015 のワークショップを提案・採択 「プロテオミクス なう&beyond」 (別添資料4)(梶)
 - ◇ 教育活動: 第2回トレーニングコース開催について (足立)
 - ◇ 国際活動 (成松、小松)
- 15) ウェブ会議システム(WebEx)の導入について (松本)
- 16) 2014 年度主宰・後援・協賛実績 (朝長)

【主催・共催】

- 2014.7.17-18 日本プロテオーム学会 2014 年会 (JHUPPO 第 12 回大会) (つくば国際会議場)
- 2014.7.19 第 4 回 JHUPPO サテライトシンポジウム/JPS データベースセンター: 日本プロテオームデータベース JPOST キックオフセッション(日本プロテオーム学会データベースセンター・JST バイオサイエンスデータベースセンター共催, ホテルマークワンつくば 1F リベラホール)
- 2014.8.22 第 5 回 JHUPPO サテライトシンポジウム「先端プロテオーム解析技術とライフイノベーションへの展開」(日本プロテオーム学会・レドックス・ライフイノベーション第 170 委員会共催, シーガイアコンベンションセンター(宮崎県宮崎市) (別添資料5)
- 2014.11.26 第 6 回 JHUPPO サテライトシンポジウム「Targeted Proteomics Workshop」(日本プロテオーム学会共催, 京都大学薬学研究科 マルチメディア講義室)

【後援・協賛】

- 2015.3.18 第 12 回北里疾患プロテオーム研究会・第 65 回電気泳動学会シンポジウム(日本プロテオーム学会後援, 北里大学相模原キャンパス L1 号館 32 番教室)

2. 審議事項

- 1) 平成 26 年度収支決算報告 (榎原)

【平成 26 年度(2014 年度) 会計報告】

収 入	6,367,892 円
《 内 訳 》	
2014 年度への繰越金	4,774,407 円
個人会員費	711,000 円
法人会員費(7 口)	350,000 円
その他(JHUPPO2014 開催準備金)	500,000 円
その他(辞書売上げ収入)	30,000 円
その他(口座開設)	1,500 円
利息	985 円

支 出	849,227 円
《 内 訳 》	
理事会開催経費	4,196 円
Web 運営維持管理費	132,420 円
地域シンポジウム開催経費	204,670 円
その他(学会賞関連)	120,269 円
その他(JHUPO 関連行事等)	203,368 円
その他(ウェブ会議システム)	174,960 円
その他(口座開設費返金)	2,000 円
振込手数料	7,344 円
予備費 (平成 27 年度に繰り越し)	5,518,665 円

平成 26 年度 (2014 年度) 会計監査報告書	
収入	6,367,892 円
支出	849,227 円
平成 27 年度へ繰越	5,518,665 円
.....	
上記の通り相違ないことを証明致します。	
平成 27 年 6 月 16 日	
会計監査	久保田 一石 
会計監査	川上 隆雄 

2) 平成 27 年度事業案及び予算案 (榊原)

【平成 27 年度 (2015 年度) 予算(案)】

収 入	6,569,665 円
《 内 訳 》	
2014 年度繰越分	5,518,665 円
会員 年会費	1,050,000 円
利息	1,000 円
支 出	2,334,060 円
《 内 訳 》	
理事会関連経費	100,000 円
Web 運営維持管理費	720,000 円
Web 会議システム経費	174,960 円

学会賞関連	50,000 円
KHUPO 関連行事	200,000 円
地域シンポジウム開催経費	300,000 円
J-STAGE 登録経費	200,000 円
2016 年会開催準備金	500,000 円
大会準備旅費	79,100 円
振込手数料	10,000 円
予備費（平成 28 年度に繰り越し）	4,235,605 円

3) 2017 年会及び 2018 年会

備考：JHUPO 大会、日本プロテオーム学会年会（JHUPO 大会）開催地及び大会長（朝長）

年	開催地・大会長
2003	第1回 つくば・中西洋志
2004	第2回 東京・戸田年総
2005	第3回 横浜・平野 久
2006	第4回 東京・西村俊秀
2007	第5回 東京・磯邊俊明
2008	第6回 大阪・高尾敏文
2009	第7回 東京・前田忠計
2010	第8回 千葉・山田哲司
2011	第9回 新潟・山本 格
2012	第10回 東京・高橋信弘
2013	第11回（HUPOと合同）横浜・平野 久
2014	第12回 つくば・成松 久
2015	第13回 熊本・荒木令江
2016	第14回 東京・服部成介
2017	第15回 大阪・朝長 毅

4) 委員の変更等（朝長）

5) 大会規約の制定について（横田）

6) 学会規約の改定について（別添資料6）（朝長）

- 学会呼称の変更について
- 会員特典の明文化について
- 役員の構成と職務について
- 総会出欠（委任状）の電子提出化の明文化
- 年会と大会の呼び方について
例）日本プロテオーム学会 2016 年大会（JHUPO 第 14 回大会）
- その他

以上

（添付参考資料）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. HUPO, HPP 活動報告資料 | 2. 2014 年年会報告 |
| 3. jPOST 活動報告資料 | 4. BMB ワークショップ関連資料 |
| 5. 会計関係資料 | 6. 学会規約改定資料 |

理事会(2015-2017年度)メンバー

理事役割分担		氏名(敬称略)	理事回数	備考
会長		朝長 毅	3	HUPO 理事(2013-2015), AOHUPO 理事(2013-2015)
副会長		石濱 泰	2	AOHUPO 理事候補(2016-2018)
庶務委員	主	小寺 義男	2	
	副	木下 英司	2	
	副	松本 雅記	1	
会計委員	主	榊原陽一	2	
	副	中神 弘史	1	
広報委員	主	尾野 雅哉	1	
	副	上家 潤一	1	
学会誌編集委員	主	山本 格	2	HUPO 理事(2015-2017)
	主	木下 英司	2	
	副	本田 一文	1	
	副	木村 弥生	1	
学術企画委員	主	梶 裕之	1	
	副	植田 幸嗣	1	
	副	長野 光司	1	
	アドバイザー	和田 芳直	3	アドバイザー
国際委員	主	成松 久	2	HUPO 理事(2014-2016)
	副	小松 節子	1	HUPO 理事候補 (AOHUPO 枠) (2016 -2018)
大会(年会)委員	主	横田 博之	2	
	副	服部 成介	2	
	副	朝長 毅	2	
教育委員	主	高山 光男	1	
	副	曾川 一幸	1	
	副	足立 淳	1	
監事	主	久保田 一石	1	
	副	川上 隆雄	1	